

外部シグナル（外の変化） この半年、外で何が変わった？ —— 顧客の期待・競合の動き・使える技術（AIを含む）
-----▶ ④「のびしろ」を選ぶ前に、必ずここを見る（記入欄ではなく、問い）

① Purpose 目指す姿

私たちは、どんな状態を目指すのか
記入 相手（顧客）の変化から。「～している状態」を1枚。実現済みは書かない。

③ Value Flow（To Be）
目指す仕事の流れ = BMC

BMCで記入 | 決めるのは人（AIが動かしても）

主要パートナー	主要活動	価値提案	顧客との関係	顧客セグメント
	リソース		チャネル	
コスト構造			収益の流れ	

④ Gap のびしろ

次に埋める「のびしろ」はどれか
記入 外の変化も見て、1～3枚に絞る（全部並べない）。

⑤ Learning Flow ふりかえって学ぶ流れ

経験を、いつ・誰が・どう知恵に変えるか
記入 PJ単位：トリガー→場→結果物（⑥/⑦へ）／横断：四半期レビューで
全社更新（年次で⑤→①）

② Value Flow（AS IS）
いまの仕事の流れ = BMC

BMCで記入 | 決めるのは人（AIが動かしても）

主要パートナー	主要活動	価値提案	顧客との関係	顧客セグメント
	リソース		チャネル	
コスト構造			収益の流れ	

成長ラダー

⑧ Identity いまの立ち位置

外からどう見られ、内に何が根づくか
記入 外の声＋内側の癖を、事実で正直に。現在地。

⑦ Capability いま、できること

その流れを支える「できること」は何か
記入 「～できる」で5±2枚。人が辞めても残るもの。

⑥ Knowledge たまった知恵

取り出して人に渡せる知恵は何か
記入 実在するものだけ（事例集・基準・手順・モデル）。

Learning Flow は図に線を引かないが、⑥知恵・⑦能力・⑧立ち位置を更新し続ける“エンジン”として全体に効く（⑥⑦へ渡す時機は運用で決める）



実線＝システム内の上昇



点線＝外部（システム外）



ダブルループ ⑤→①：目指す姿の問い直し（年に数回）



Identity→AS IS：現Identityが AS IS を規定